

実際の部屋での遮音性能（D値）の予測の為にチェックリスト記入例

現場名：外壁がALCで工事途中のワンルームマンション

チェック者：

低減要因	項目	チェック	TLD値よりの低減値		項目番号
			最小	最大	
低減基準(要因)値	共通必須項目（必ずチェックして下さい） 床スラブ面及び下記以外からの音の廻り込み	<input checked="" type="checkbox"/>	- 4	- 4	
低減特殊（要因）値	1. 施工時期（測定時）によるもの				
	(1) 内装の仕上工事未完 (この項をチェックした場合は2.「全体の要因」の(3)～(5)（項目～）はチェックしない事）	<input type="checkbox"/>	- 5	- 6	
	(2) 出入口ドアなし（ボードで仮蓋）	<input checked="" type="checkbox"/>	- 1	- 2	
	(3) コンセント穴（ボードで仮蓋）	<input type="checkbox"/>	0	- 1	
	(4) ボード等の残材有り	<input type="checkbox"/>	- 1	- 1	
	2. 全体の要因				
	(1) 界壁にバスユニット有り	<input checked="" type="checkbox"/>	- 1	- 2	
	(2) 界壁が大きい（15㎡以上）	<input type="checkbox"/>	- 2	- 3	
	(3) 和室（畳）又は洋室（吸音力大）	<input type="checkbox"/>	+ 1	0	
	(4) 洋室（吸音力中）	<input type="checkbox"/>	- 1	- 2	
	(5) 洋室（吸音力小）	<input checked="" type="checkbox"/>	- 3	- 4	
	3. 音の廻り込みによる要因				
	(1) 2室のドアが近接（1.5m以内）	<input type="checkbox"/>	- 3	- 5	
	(2) ドア下等に新聞差込用の隙間あり (但し測定時に隙間処理した場合は除く)	<input type="checkbox"/>	- 3	- 5	
(3) 2室の窓が近接（1.5m以内）	<input type="checkbox"/>	- 1	- 4		
(4) 遮音壁にダクト等の貫通あり	<input type="checkbox"/>	- 2	- 4		
(5) 遮音壁とALC外壁が取合う（直交する）	<input checked="" type="checkbox"/>	- 2	- 5		
(6) 遮音壁と取合う外壁の内側、柱又は梁をGL工法にて施工	<input type="checkbox"/>	- 3	- 4		
(7) 音源及び受音室の壁が、取合う直交壁等（外壁・廊下側の壁）により音響的に繋がっている。	<input type="checkbox"/>	- 2	- 3		
低減値合計	項目 + 項目 ~ の内チェックした項目の合計		11	17	

遮音壁の
TLD値

55

低減値合計
の最小～最大

11～17

D値の予測値
最小～最大

38～44

注) 上記のD値の予測値は、参考値であり保証値ではありません。
必ず予測現場の施工状況及び図面のわかる人がチェックして下さい。